

数値目標の設定方針（石巻圏域）①

1.回復状況

圏域	R元 (実績値)	R5 (速報値)	H31(R1)年比	回復率の分析
				石巻圏域

2.数値目標の設定

R9 (目標値)	目標値設定理由
44万人泊	各年における観光客入込数のうち宿泊観光客数が占める平均割合(6%)を基に、リニューアルされたサン・ファン館や新しくできる道の駅東松島等の観光スポット及び観光資源の磨き上げなどによる観光客の増加要因、工事関係者の宿泊者数などの減少要因を踏まえ算出。

①観光客入込数と宿泊観光客数の関係性

平成22年から令和5年までの観光客入込数と宿泊観光客数は以下の表のとおり。
各年において、観光客入込数のうち、宿泊観光客数の割合は平均6%程度となっている。
よって、R6年度以降も6%の割合で考えていく。

単位：千人

観光客入込数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
石巻圏域	4,432	1,915	2,474	2,799	2,828	3,177	3,355	3,577	4,599	5,502	3,370	3,642	5,379	6,368	5,319	6,002	6,685	7,368
宿泊観光客数	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 (R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
石巻圏域	311	45	84	175	184	220	245	365	360	379	230	234	313	419	319	360	401	442
宿泊観光客数／観光客入込数	7%	2%	3%	6%	7%	7%	7%	10%	8%	7%	7%	6%	6%	7%	6%	6%	6%	6%

数値目標の設定方針（石巻圏域）②

② R6年度の観光客入込数及び宿泊観光客数の見込みについて

- 工事関係者の減少 - 10万人（女川町内のビジネスホテル2軒定員数×365日）
- 観光客入込数に対する宿泊観光客数の割合は6%と設定したので、観光客入込数を逆算
 →419,154人（R5宿泊観光客数）- 10万人 = 319,154人（R6宿泊観光客数見込み）
 →319,154人（R6宿泊観光客数見込み）÷ 6% = 5,319,233人（R6観光客入込数見込み）

③今後の観光客入込数の増加要因

- リニューアルされたサン・ファン館 +7万人（R2入込数：6.5万人）
- 道の駅東松島 +100万人 ※東松島市の誘客目標が100万人（参考：道の駅三滝堂R4年入込数77万人）
- その他スポーツツーリズムやインバウンドの誘致、観光資源の磨き上げによる増加 +α

④石巻圏域の宿泊観光客数R9年目標値

令和9年の観光客入込数の増加目標を100万人とすると、7,368,073人と見込むことができる。①の割合のとおり、観光客入込数に対する宿泊観光客数の割合を6%とすると、令和9年の石巻圏域の宿泊観光客数目標値は、44万人（442,084人）となる。

【参考①】 客室数の推移(石巻圏域)

出典：観光庁・母集団名簿

(単位：室数)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
石巻	2,891	3,012	4,628	3,255	3,113	3,455	3,267	3,280

【参考②】 客室稼働率の推移(県全体・全国)

出典：観光庁・宿泊旅行統計調査

(単位：%)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
宮城県	60.7	58.1	57.4	57.5	38.9	39.1	51.2	58.3
全国	59.7	60.5	61.2	62.7	34.3	34.3	46.6	57.0